

## ニュースレター創刊号発刊によせて

会長 森川 高明



皆さん、こんにちは。このたび、FF広島 of 広報活動の充実を訴えたところ、松本さん（広島）、廣森さん（福山）、中垣さん（三次）の3人が自発的にその任務を引き受けて下さることになり、さっそく広報委員会を発足、このたび ”Newsletter” のタイトルで創刊号を皆様にお届けすることができました。これまで以上にクラブ内の広報活動が充実し、会員さんへの情報の量と質が改善される体制ができたことは、誠に喜ばしいことです。

FF活動の中で、「知る」、「知らせる」ということは重要な活動のひとつです。どのような組織の中にも、情報を提供する側と、それを受ける側があり、両者ともに組織を維持・活性化するために情報を共有・活用していく必要があります。

FFクラブとして執行部が会員さんに周知したい情報、会員さんが知りたい情報などをどのような形でお伝えするか、広報委員会の中で真剣に討議されました。さらに、渡航・受入の実施記録を残すことと、参加できなかった会員さんにもその楽しさを伝えるシステムが必要であるとの貴重な意見も出されました。

検討の結果出来上がった新しい広報誌、”Newsletter” をご覧ください。その記念すべき創刊号に、オリンピック・クラブ渡航交換記録も掲載されています。これからも皆さんの声を反映しながら ”Newsletter” は進歩していくと信じています。また、新しい ”Newsletter” はクラブ内の広報だけにとどまらず、FF広島クラブが、その存在感を国内はもちろん、世界に伝える機能を発揮してくれることを強く信じています。

お手元に届いた ”Newsletter” をご覧になって忌憚のないご意見を広報委員会にお寄せください。そして、みんなで育てていただければ幸いです。今後のFF広島の広報活動に会員さんのご理解とご協力をお願い致します。

副会長 弓手 博



“Hiroshima for Peace and Friendship” 今秋ヒロシマで開催されるFFIの世界大会に、このキャッチフレーズが大会のテーマとして正式に採択されたことを心からうれしく思っています。昨年、私がこのメッセージを提案したのですが、マイケル・サンデル先生が、ボストン、東京、上海、ロンドン

などの大学生をインターネットで結んで行ったいつもの白熱教室 Harvard for Fukushima が印象に残っていたため、ふとつぶやいた次第です。

Learn borderlessly, serve locally 着眼大局、着手小局。ここまで日本政治・経済のグローバル化が進み、日本の文化・社会、ライフスタイルまでもが、デジタル・メディアやインターネットによって大きく変わりつつあります。しかし、これらがいくら進んで生活が便利になったと言っても、コミュニケーションはバーチャルな疑似コミュニケーション。心がつながらず、いつも何か物足りなさが残るだけです。

では、このように一見満ち足りていながら心が空虚な時代、どうすれば人と人とが真の絆を結ぶことができるでしょうか。それは、ビジネスなど特別の用事がなくてもどこか他所へ行ってホームステイをさせてもらうことが一番。ホテルステイではだめでしょう。これまでに通算30回ほどホームステイをしましたが、その度に新発見があり人生観が大きく変わったように思えるからです。

副会長 田村 賢治



広島県の北部、三次市甲奴町で発足したフレンドシップフォース広島クラブも歳月を経て、県内に約60名の会員が所属する大きなクラブになりました。

ジミー・カーター元大統領がアトランタに設立されたカーターセンターに展示してある梵鐘が甲奴町に

あるお寺のものだったことがわかってから甲奴町とカーター元大統領との交流が始まりました。その交流がきっかけとなり、フレンドシップフォースの活動に取り組むことになりました。

この会の主な活動の目的は、海外の方とのホームステイを通しての交流や相互理解です。その一方でクラブ内での交流も大切なことです。広島クラブの会員の皆さんはいろいろな経験や経歴をお持ちで興味深いお話を聞くことができます。

今後は広島クラブの会員同士の交流を深め、さらにこの友情の輪を広げていきたいと思っております。世界大会の開催も近づいてきました。日本で開催されるのは数年に一度になります。この大会の開催が成功に終わるよう皆様のご協力をお願いします。



## FFオリンピック渡航（ダイジェスト報告）

毎年1回実施されている海外クラブとの交換は、森川会長ご夫妻をはじめ総勢14名のアンバサダーが5月6日に日本を出発し、アメリカ ワシントン州の州都オリンピアを訪問。心に残る交流を終えて5月16日に帰国しました。オリンピアでは、それぞれが7つの家庭にホームステイしながら下記の交流を行いました。

- 5月6日：歓迎パーティー、森川会長の講演「広島体験：破壊と復興」
- 5月7日：Olympia Forest 温帯雨林散策、Squaxin Island Tribal Museum 見学
- 5月8日：Capital Building 見学、姉妹都市より寄贈された日本式庭園を見学  
夕刻、市長・市議会訪問、森川会長より松井広島市長の親書手渡（写真）
- 5月9日：Safeco Field 見学、午後Boeing社Everett工場見学  
夕刻、野球観戦（マリナーズ vs タイガース）  
イチローの活躍で2-1でマリナーズが勝利
- 5月10日：フリーデー、Nova Middle School で平和学習  
FFメンバーの家庭に招かれ夕食
- 5月11日：フリーデー、Mr.T.J.Johnson(元市議員)と平和交流 夕刻、Farewell Dinner
- 5月12日～15日：バンクーバー(10名)サンフランシスコ(4名)へオブショナルツアー
- 5月15日：アメリカ出発、5月16日帰国



アメリカ人は、恵まれない子供たちを養子縁組するという話をよく耳にしますが、Judyの親族では実の子がいるにもかかわらずたくさんの養子縁組をしているそうです。いわゆるアメリカ人の「Philanthropy（博愛・慈善）」の精神と国民性を垣間見た気がしました。オリンピアの町の美しさ、彼らのすばらしい生き方に大いに感動した今回の渡航でした。これぞ「フレンドシップ」の妙味ですね。

（山本鈴子）

ホスト宅にて、レスリーさんの友達も加わって、日本文化紹介をしました。日本舞踊（さくらさくら）を観ていただき、書道についてのミニ講義を行いました。その後、実際に書いてもらいました。皆さん、筆づかいもうまく、初めてとは思えないほどでした（文字はホストの姓のTrueさんにちなんだもの）。また、日本のカレーライスとお抹茶をふるまい、大変喜んでもらえました。（竹内征治・佳代子）



この旅で学んだこと「所変われば品変わる・まさに百聞は一見にしかず」そして、もう一つ、そうです「英語は、泥ナワも棚ボタもありえない」ということ。Sigh!

いくら周囲の善意に支えられてきたとはいえ、今回言葉の壁をしみじみと感じました。レイシーでは、温かいホストファミリーやFFの皆様は、献身的に私たちを受け入れてくださいました。朝早くから夜遅くまでもてなしてください、お心配りが本当にありがたく思い出されます。（谷口昌史・悦子）



FFは、年1度の海外クラブ受入れと渡航を主要行事にして相互交換を行っていますが、EDの私を含め今回初めて参加された方もおられましたが、全員趣旨を十分に理解され一般のツアーでは体験することができない貴重な経験をすることができました。特にメンバーの家庭にホームステイ生活を共にすることで異文化を体験し、違いと共通点を発見する中で草の根の交流ができました。また今回は訪問先が2005年に非核条約を制定した経緯のあるオリンピアということもあり、アンバサダー全員が市議会へ出席し森川会長より松井広島市長の親書をオリンピア市長へ直接手渡すこともでき、平和交流も含めて心に残る有意義な旅でした。（ED 猪原俊郎）

# 2012 FFI 世界大会に向けて

多くのFF広島クラブ会員の皆さんは、すでにFFIのウェブサイトでご覧になったと思いますが、その中でブラウン会長は世界大会の意義を次のように言っています。  
『FFI 設立35周年の記念の年、「広島から平和と友情を」のスローガンのもと、世界中から集まった仲間とともに、平和を築く世界の友達づくりの役目を果たすことが重要である』と。

FF広島クラブにとってもFFI世界大会の広島開催は、(1)平和のメッセージの発信、(2)日本文化と世界遺産の紹介、(3)広島クラブ会員に世界大会参加の機会が得られる、など恰好の機会であると考えています。これまで役員会、準備委員会、その他会員さんの理解と協力で世界からアンバサダーを迎える準備を進めてきました。最後の準備を終え、期間中は大いに楽しみましょう。



地元クラブとして私たちが準備中のプログラムをご紹介します！

- (1) 和太鼓：プログラム担当（弓手さん）  
開会式のファンファーレとして黒瀬高校の和太鼓部が出演し皆さんを歓迎します。
- (2) ワークショップ セッション#1 & 2「日本文化紹介・体験」：プログラム担当（谷口さん）  
お茶、着付け、お習字、折り紙、童の遊びをテーマに体験型のワークショップを展開します。
- (3) 「ヒロシマデー」：プログラム担当：山内さん  
平和学習では被爆体験記朗読会、碑巡り、資料館見学などを通して、ヒロシマの実相を知り、平和を考える機会としてもらいます。夜は灯籠流しで慰霊を行います。
- (4) 日本舞踊：プログラム担当（竹内佳代子さん）  
閉会式での表彰式に華を添えるめでたい「寿」と秋を彩る「もみじ」の舞を披露します。
- (5) 広島エクスカージョン：プログラム担当（上田さん）  
広島とその近郷6コースをバスで回るデーツアーで大会のハイライトです。
- (6) 鏡割り：プログラム担当（山岡さん）  
ガラパーティーの始まりを鏡割りで祝し、祝い酒を楽しみます。
- (7) 大会後オプション：プログラム担当
  - ①瀬戸内海クルーズ：竹内征治さん
  - ②禅と仏教体験：竹内亘さん
  - ③運命の梵鐘（甲奴バスツアー）：小川さん
- (8) 大会後ホームステイ：プログラム担当（弓手さん、田村さん、竹内征治さん）  
広島クラブは20名を広島・福山・三次で受入れ  
※ホストファミリー募集中！

FF広島クラブ会員の大会参加状況は、以下の通りです。

- (1) 大会参加者
  - (a) 10/31～11/2全期間参加：11名（広島6名、福山4名、三次1名）
  - (b) 10/31全大会のみ参加：18名（広島11名、福山5名、三次2名）
  - (c) 11/1全大会のみ参加：6名（広島4名、福山0名、三次2名）
  - (d) 11/2全大会のみ参加：6名（広島3名、福山3名、三次0名）
  - (e) ガラパーティー参加：33名（広島18名、福山10名、三次5名）
- (2) 広島エクスカージョン参加者
  - (a) 呉+熊野コース：1名
  - (b) 上田和風堂コース：4名
- (3) 大会後ツアー参加者
  - (a) 甲奴バスツアー：1名

## 世界大会日程表

月日	内容	場所
10月31日 (水)	開会式・基調講演・全体会 (9:00～11:45)	広島国際会議場
	ワークショップ(1)・(2) (13:15～16:30)	広島国際会議場
	カラオケパーティ(20:00～23:00)	ANAホテル
11月1日 (木)	「ヒロシマデー」 全体会議(9:00～10:00)	広島国際会議場
	ワークショップ(3)・(4) (10:30～14:15)  平和公園・平和記念資料館訪問、 夕方灯籠流し(14:30～19:00)	平和公園
11月2日 (金)	閉会式・全体会(9:00～10:00)	ANAホテル
	広島エクスカージョン (10:15～16:30)  ガラパーティー(18:00～22:00)	広島市内や近郊 ANAホテル
11月3日 (土)	広島エクスカージョン  (瀬戸内海クルーズ、座禅体験、 甲奴バスツアー)	



## 新入会員の紹介 *New members of FF HIROSHIMA*

松本 浩子（広島地区） 退職してから英会話を始めましたが、なかなか上達もせず使う機会もほとんどありませんでした。去年、山本鈴子さんから「草の根の平和活動」でホームステイなど楽しい活動が色々あり楽しいですよと紹介していただき、今年1月に入会しました。すぐに今年6月のオリンピック渡航に参加しました。とても楽しい良い経験をさせていただきました。今後もよろしくお願いします。

神森 目視（福山地区） 70歳を迎えた昨年4月から3カ月間ニュージーランドでホームステイし、英語学校へ通いました。異文化の外国人家庭で寝食を共にした生活は今までに経験したことのないものでした。忘れることが出来ないほどの感動を受けました。帰国後FF広島の尾道、松浦さんとの出会いがありましてお世話になることになりました。この外国での生活体験を思い出しながら今後お会いする外国の方たちに温かく接していくつもりです。

井上 久美子（三次地区） 2006年、ニュージャージー州から帰国しました。アメリカではゴルフ場のスーパーバイザーをしていました。こうぬジミー・カーターシビックセンター国際交流協会が発端となってFF広島クラブが設立されたことも知りました。これからの私たちはGlobal citizenにならなくてはいけないと思います。そして、広島での世界大会で私も何かお手伝いが出来ればと思っています。今後の交流を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。

## お知らせ *Information about FF HIROSHIMA*

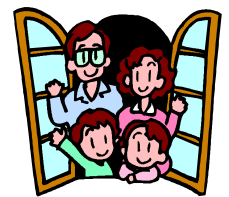
### 1. 最近の活動

- (1) 定例総会 2012/1/21（東広島市：国際協力センター）  
※31名の出席でした。次回は、ぜひ多数の皆さんの出席をお願いします。
- (2) 米国WA州オリンピア・クラブ交換 2012/5/6～16（渡航参加者14名）  
※内容は、2ページをご覧ください。
- (3) 世界大会ワークショップ 2/18、3/17、4/21、5/26、6/16  
※ほとんどの会員が世界大会は初めてですが、和気あいあいと活動しています。



### 2. 今後の予定

- (1) 西日本ブロック会議 2012/7/28～29（山口市・湯田温泉：参加者8名）
- (2) 世界大会ワークショップ 7/22、8/1、9/8 or 9、10/20 or 21  
※これから最後の追い込みです。日本文化紹介のスタッフ（ボランティア）を募集中です。
- (3) FF世界大会 2012/10/31～11/2（広島市、ヒロシマ国際会議場）  
※来年は、アメリカのニューオリンズで開催予定です。
- (4) ポスト カンファレンス ホームステイ（広島、福山、三次で20名を受入れ）  
※11月3日から4泊5日のホームステイ受け入れ家庭を募集中です。
- (5) 世界大会ワークショップ反省会 11月/未定
- (6) 年末懇親会 2012/12/未定 ※皆さん、楽しく年忘れをしましょう！



### 編集後記

FF広島の広報紙“Newsletter”の創刊号を会員の皆様へお届けできることを広報委員一同とても嬉しく思います。広島・三次・福山の3地区から松本・廣森・中垣の3名が広報委員を務めさせて頂きました。微力ながら知恵を出し合って、読みやすく楽しい紙面づくりに努めてまいります。1ページの“Newsletter”のヘッドリングと3ページの世界大会ロゴは、鈴木和満さんのデザインです。また、“Hiroshima for Peace and Friendship”は、弓手 博さんのアイデアです。創刊号の感想も含めて広報誌へのご意見等をメールでお寄せください。次回（第2号）は、FFIの世界大会特集号をお届けします。どうぞ、ご期待ください！

〈編集発行〉フレンドシップフォース広島クラブ

ホームページ <http://www.friendshipforce.jp/hiroshima/hiroshima-profile-J.pdf>

〈広報委員〉松本 浩子・廣森 弥生・中垣 健一 E-mail: k.nakagaki6795@city.miyoshi.hiroshima.jp